中国地域各県の和牛主任者が山口型放牧を視察

美祢農林事務所畜産部
平成20年11月6日

10月30日、中国地域各県の和牛主任者が、美祢市秋芳町において、千人塚放牧利用組合の山口型放牧の取り組みについて視察研修を行いました。

組合の代表の篠田氏が、放牧に取り組むに至った経緯や放牧取り組み効果、問題点等について説明を行いました。

各県の和牛主任者の人たちは、畜産農家の労力軽減やコストの削減に有効で、肉用牛の増頭に繋がるだけでなく、耕種農家にとっても水田の荒廃防止や水田管理労力削減に繋がるこの技術について強い関心を示し、種々の質問や活発な意見交換が行われました。

この山口型放牧は、畜産農家と耕種農家の双方にとって有効な技術であり、畜産部としても農業振興の重要な手法として、拡大推進を図っていくこととしています。

取組説明

放牧風景